

世界アルツハイマーデーにあわせて認知症への理解を広める取り組みを実施します ～認知症の人が希望を持って暮らせる街を目指して～

千葉市では、世界アルツハイマーデーおよび月間に合わせ、認知症への理解を広める取り組みを行いますので、お知らせします。

1 趣旨・目的

認知症はだれもがなりうるものであり、認知症の方が住み慣れた地域で希望を持って暮らし続けられるよう、認知症があってもなくても、同じ社会の一員として活躍できる社会の構築を目指し、様々な生活の場面における啓発を通して、認知症への社会の理解を深めることを目的としています。

2 概要

(1) 認知症啓発イベント

ア イベント名

「認知症を理解しよう 2022 秋」

イ 内容

イオン株式会社およびエーザイ株式会社との共催により、認知症への理解を広めることを目的とするイベントを実施する。

ウ 日時

令和4年9月11日（日）10：00～16：00

エ 場所

イオンモール幕張新都心 グランドモール1階ホビーコートおよび3階イオンホール
（美浜区豊砂1-1）

オ 実施項目

① 1階ホビーコート（10：00～16：00）

パネル展示、認知症関連書籍の紹介、体験コーナー（握力測定、脳年齢測定、認知症体験VR）、相談ブース

② 3階イオンホール

- ・漫画家の蛭子能収氏による講演会（14：00～15：30）
※定員100名（事前申込制。申込多数の場合は抽選により決定）

- ・脳を活性化する運動

（11：00～11：30、12：00～12：30の2回実施。各回とも事前予約なし先着30名）

(2) ライトアップ

ア 内容

千葉県との共催により千葉ポートタワーを、認知症支援のシンボルカラーであるオレンジ色にライトアップする。



蛭子 能収 氏

イ 期間

令和4年9月20日（火）～26日（月）

17:00～21:00

ウ 動画配信「Live! ライトアップ2022」

9月21日（水）19:00～20:00に、千葉ポートタワーを含めた全国各地のライトアップの様子を、「公益社団法人認知症の人と家族の会」がYouTubeでライブ配信する。

【配信URL】

<https://www.youtube.com/watch?v=wnxe0ez-CJM>



千葉ポートタワー

(3) 図書館における認知症関連図書特設コーナーの設置

ア 内容

各区の図書館において、認知症関連図書の特設コーナーを設置する。

イ 期間

中央図書館 8月19日（金）～9月30日（金）

花見川図書館 （※改修工事により休館中のため実施せず）

稲毛図書館 9月16日（金）～9月30日（金）

若葉図書館 9月1日（木）～9月30日（金）

緑図書館 9月1日（木）～9月30日（金）

美浜図書館 9月1日（木）～9月30日（金）



図書館特設コーナー

3 取材申込

取材を希望される方は事前に地域包括ケア推進課（電話245-5266）へご連絡ください。

なお、蛭子能収氏の講演会に関する取材については、出演者側の申し出により、講演会冒頭の撮影のみとし、蛭子氏本人への取材はできません。

4 添付資料

認知症啓発イベントチラシ「認知症を理解しよう2022秋」

<参考>

世界アルツハイマーデー／世界アルツハイマー月間とは

国際アルツハイマー病協会（ADI）と世界保健機関（WHO）は1994年に国際アルツハイマー病協会国際会議が開催された9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。

また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、世界各国で認知症への理解や介護者への支援を広める活動を行っています。